活動状況のお知らせ

		3月 活動報告			4月 活動報告			5月 活動報告		
1	水	福祉有償運送協議会	8	土	デイハウス定例会	2	火	市民協働会議
3	金	地域カフェ打ち合わせ	10	月	デイ食事定例会	6	土	デイハウス会議
4	土	ロータリークラブ懇親会			訪問担当者会議	8	月	きらりデイ定例会
6	月	きらりデイ定例会			きらりデイ定例会	9	火	デイ食事定例会
7	火	デイハウス定例会	11	火	デイハウス定例会	10	水	地域カフェ
		ヘルパー部会	12	水	地域カフェ	12	金	監査
8	水	市民協働委員会	15	土	樽水子供ばやし	13	土	健康づくりフェステバル
		地域カフェあかり			訪問研修会	15	月	サポちた理事会
9	木	障がい者総合支援協議会	16	日	樽水地区祭礼手伝い			訪問担当者会議
11	土	デイハウス定例会	20	木	傾聴定例会			企画会議
13	月	デイ食事定例会	21	金	運営委員会	17	水	ヘルパー部会
15	水	企画会議	24	月	きらり会議	18	木	安全運転協議会総会・傾聴定例会
		デイ運営推進会議	26	水	ケアマネ部会	19	金	運営委員会
16	木	常滑市保健福祉対策調整委員会				22	月	役員会
17	金	運営委員会				23		検便
22	水	障害事業者説明会				25	木	サポートちた総会
23	木	地域カフェ全体会				28	日	総会・音楽会・交流会
25	土	波の音こども園卒園式				29	月	きらり会議
26	日	あかり講演会						
27	月	サポちた理事会・きらり会議						
		介護保険事業者連絡会						
		福祉避難所連絡会						
28	火	サービスラーニング見学						
29	水	社協評議委員会・役員会						
30	木	ICT 説明会						
31	金	ICT 説明会						

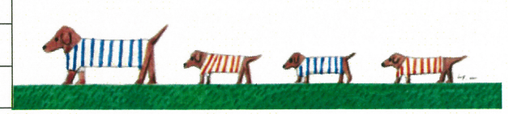


			3月	4月	5月
たすけあい	在宅・子育て	活動時間	１１６	１０６	１２９
		利用者数	２７	２８	２９
	移 動	活動時間	１０５	１１４	１０４
		利用者数	３５	３６	３８
介護保険	訪問介護	利用時間	６１６	５８５	６１９
		利用者数	８５	８６	８７
	居宅介護支援	利用者数	７９	８２	８６
	あかり	利用者延数	２１０	２０３	２２４
	きらり	利用者延数	１５１	１３７	１４９
障がい福祉等サービス		利用時間	１１９	１３０	１０８
		利用者数	２７	２９	２９
地域交流	おいで屋	参加人数	５９	５３	５０
	きらり	参加人数	５８４	５７９	５３４
	傾聴ボラ	利用者数	４０	４７	５３

会員数（６月２０日現在）	
正会員	９１名
賛助会員	１１９名＋３団体
利用会員	７４名
合 計	２８４名＋３団体

ご寄付を
ありがとうございました

あかりはいろいろな方のお力をいただきながら活動しています。
いつも、ありがたい思いで、大切に使わせていただいています。
ありがとうございました。



発 行
常滑市塩田町 2-135
特定非営利活動法人
あ か り
TEL/３５－４１８５
FAX/３５－６８６２
http://akari-npo.jp/

２０１７年６月
８９号

あかり

樽水の祭礼、子どもたちが笛や太鼓で〈あかりデイ〉にやってきた











あかりデイでは色々な材料を使って、子供用に御神輿を手作りしました。
その神輿の中にはお菓子を詰め込み、後で仲良く分けてもらうようにしました。
御神輿を作っている期間もとても楽しみよく作りましたし、御祭りの日に子どもたちが来てくれることも、みんなそれはそれは楽しみに待っていました。
大きな寿司桶の“ちらし寿司”は御祭りの日のご飯の定番。子供の頃の楽しかった日を思い出します。

催し物ご案内

《日・祝日は休み／9:30～16:00までオープン》

☆あかりミニコンサート

きらりデイルーム　**8月9日（水）**１４：３０～１５：１５
出演者/ぱすてるはーと（参加費；200 円）

☆ティールームギャラリー

今年度より「水、土曜日」をセルフの街かどサロンとしてオープンします。色々な飲み物(¥100)の準備がありますので、ギャラリー鑑賞などをしながらお楽しみください

・サークル岬 水彩画展　７月１日（金）～７月２９日（金）
・華苑習字教室文化祭　８月１日（月）～９月２日（金）
・中日写真協会常滑支部展　９月５日（月）～９月３０日（金）

☆《おいで屋 催し物》 ねんどであそぼ

（こども陶芸教室）7月16日(日)　10:00～12:00
講 師/たかはしさだこ先生（陶芸家）　定員　２０名（幼・保育園児は保護者同伴）
参加費 ： ６００円（原料と焼代）

☆夏のきらり教室　◎理科教室　8月6日(日)　１０：００～１２：００

講 師/磯村充利（いそむらみつとし）先生（常滑市小鈴谷小学校 校長）
参加費 ；５００円　**定員　２０名**（幼・保育園児は保護者同伴）

◎親子パン教室　8月23日(水)　９：３０～１２：００
講 師/水谷幸子（みずたにさちこ）先生　定員　２０名
参加費 ；７００円(ひとり)パン２個・飲み物付き
問い合わせ先；ＮＰＯ法人あかり　ＴＥＬ；３５－４１８９

平成２９年度総会　地域と共に歩みます



竹内福祉部長



山下社協事務局長

初夏のさわやかな空気に包まれた５月２８日（日）、平成29年度あかり総会を行ないました。

日頃の活動に頑張っている多くの会員の参加のもと、竹内福祉部長と山下社会福祉協議会事務局長にもご出席いただきました。「社協の事務所に来た１匹の迷い猫の飼い主探しから、地域の様々なつながりが見えてきた。」というお話があり、いろいろなネットワークがさまざまに繋がっていき、迷い猫は無事に飼い主のもとに帰れたという、楽しいエピソードに、笑いの中にも確かにそうだと感じられた方も多かったのではないでしょうか？

今、常滑にはあちこちに「地域の居場所」が作られ、それらを支援する仕組み作りが進められています。

あかりも、設立当初からの理念と呼応するこの仕組みづくりに参加し、特色を生かしながら、地域を支援する活動を一層大切に取り組んでいきたいと思います。

代表　西村広美

華やかな演奏会を堪能しました

総会後、毎度、波の音こども園のホールをお借りして“春の訪れアルパと共に”のタイトルのもと、あかり演奏会を催しました。出演者は知多市からおいで下さったラス　エストレージャスの四人。美しい民族衣装でアルパを演奏して下さいました。

ところで「アルパ」とは聞き慣れない楽器の名前です。

ハープ→harp(英)　　アルパ→harpa(西・伊)
語源は一緒ですがスペイン語は「ｈ」を発音しないので、読みは「アルパ」となりハープの一種、だそうです。
オーケストラで使われるものとは別で、アルパは南米の民族楽器です。

親しみやすい曲目が多く、皆で歌を唄ったり、手遊びもして、和やかな時間を過ごしました。





平成29年度　賛助会員

29年6月20日現在

相羽　睦子	岩橋　千鶴子	澤田　静江	服部　頼子	前島　小夜子	竹内　理江
相武　好子	宇藤　菊世	澤田　三枝子	浜崎　敏子	松下　澄子	中村　和子
青木　久仁子	小原　和美	柴田　裕子	濵嶋　充子	松下　知子	大岩　かよ子
石川　純子	柿田　奈津江	杉浦　敏行	林　　笑子	松本　日出子	嘉賀　花子
石田　彰子	片山　喜美子	杉江　さと子	久田　房江	宮地　柾子	竹内　千鶴子
磯崎　佳代子	加藤　紀代	瀧田　紘美	久田　文子	村上　ミヨ子	竹内　八重子
磯村　たかみ	神谷　正信	竹内　志き	久田　　素子	森下　吉子	杉浦　幸子
市野　千恵子	河合　海代子	武山　洋子	久田　　幸枝	森田　きん子	八木　明美
伊藤　輝子	日下部　まち子	田中　早苗	平野　敏子	森田　松一	山本　恵美子
伊藤　春枝	桒山　美智子	谷川　嬉余子	平野　美子	森田　靖子	片岡　路子
伊藤　弘子	鯉江　すみ子	土井　すみ子	平野　麗子	守山　　文子	古川　智子
伊藤　保津美	鯉江　敏枝	永井　寿美子	福島　美子	安井　紀子	清水　礼子
伊藤　良子	後藤　民枝	中谷　伊津子	福田　満博	吉川　光江	中野　美由紀
伊奈　恵美子	後藤　よし子	中野　君子	藤井　彌一	渡辺　恵津子	新海　美奈子
井上　久美子	小西　桂子	中野　淳子	藤井　かほる	渡辺　きみ子	（団体）
井上　富士子	権田　泰一	中村　由紀	藤井　好江	渡邉　佳子	さざんかの丘
今津　久美夫	斎田　修代	西田　文子	藤田　トヨ	渡辺　紀代子	しろやま
岩島　禮子	酒井　三代子	西田　三重子	古川　正子	渡辺　幸子	むらさき野苑
岩田　富子	佐藤　和子	庭瀬　はるみ	古川　陽子	渡辺　千代子	
岩田　久子	佐藤　弘子	羽賀　美知代	本多　淳子	渡辺　美知	
岩田　峰子	佐野　英太郎	服部　田鶴子	本多　俊子	竹内　雅代	順不同・敬称略

ありがとうございます。皆さまのあたたかいお心があかりを育てます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

みんな、毎年のように参加しています



樽水の北側の護岸道路で水分補給の手伝いをするあかりのメンバー
手前の大きなポリバケツの水は飲むためのものではなく、頭からかけたりして使います

今回で８回目になるアイアンマンレース。
今年は６月１１日（日）に終わりました。
待ちに待っていたあかりのメンバーは今年も張り切ってボランティア参加です。昨年、都合で参加できなかった人は「今年は参加できてよかった」と言うほど、あかりには多くのアイアンマンのファンがいます。
頑張っている人たちに「ありがとう」と声をかけられることを嬉しく感じ、元気がもらえるとのこと。
終わったら「さあ来年も」と思う人たちばかりです。



あかりメンバーや家族から
濡れたスポンジを受け取る選手